

H29年度 成年後見ワーキング振り返り・評価シート

H30年2月16日作成

1 今年度の活動について

【今年度の方針】

多くの支援者や家族、本人に成年後見制度を知ってもらうための周知が必要!!
⇒どのような方法で周知をしたらよいか、検討をおこなう。

【今年度の取り組み内容】

開催回数	1回	開催月	11月
------	----	-----	-----

○具体的活動内容

・今までの経過の振り返り
・社会福祉協議会の権利擁護支援課の業務内容について情報共有
・今年度のワーキングの内容、スケジュールを決める
→社会福祉協議会で予定している成年後見制度に関する研修会があるので、その場を活用させてもらう。社会福祉協議会とワーキングが協働で実施。

○取り組みの結果及び成果 ※成果はモニタリングを実施した場合のみ

・社会福祉協議会と協働で研修会を実施する予定だったが、おこなうことはできなくなった。
→今回の研修の対象者は、支援者ではなく市民にする必要があるため。

2 今年度の振り返り及び評価について

【今年度、協議会活動を通じての振り返り(メンバーの感想・意見)】

メンバーが協議会での活動を通じて感じたことや気づき、今年度部会・ワーキングの取り組みに関すること、長岡市協議会の運営や体制に関する課題・意見等

・社会福祉協議会との研修会が白紙に戻ってしまい残念。
・社会福祉協議会の取り組みを知ることができてよかった。
・部会とワーキングの区別がつきにくかった(同じメンバーだったため)。反面、同じメンバーだったため、円滑に実施できた部分もあった。
・今年度、部会もグループに分かれておこなったので、ワーキングのような感覚だった。
※参加者全員が「勉強になった」「楽しかった」「来年度も参加したい」と話していて、事務局はとてうれしかったです!!

【協議会の機能について】

今年度の活動の中で、どのような協議会の機能があったかを確認する。※協議会の機能詳細については別紙を参考。

	機能の有無	確認した機能の内容 (どのような部分が機能であったか、なかった場合はなぜなかったか等)
情報機能	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	・集まって話をするのが情報機能。 ・社会福祉協議会からの情報をワーキングメンバーで共有することができた。
調整機能	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	・メンバー同士のつながりができたこと。 ・ワーキングでおこなう内容を決定したこと⇒優先順位等を考えながら、調整をし、取り組む内容を決めた。
開発機能	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	・成年後見に関する研修を計画したこと。 ・成年後見人が対応できることを確認し、整理したこと。
教育機能	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	・情報機能＝教育機能。
権利擁護機能	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	・部会の活動自体。みんなで地域移行について考えたこと。
評価機能	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	・アンケートをおこなって現状を把握したうえで、このワーキングにつながったこと。 ・成年後見人が対応できることを確認し、整理したこと。

3 来年度の取り組みについて

来年度の継続	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了
継続・終了の理由	成年後見制度を知ってもらうための取り組みを、来年度具体的に実施するため。

※部会を一旦終了とする場合については、運営会議にて協議の判断材料とできるようその理由を明確に記載すること。

今年度の取り組みに対する モニタリングの実施	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	モニタリング実施時期	年 月
---------------------------	---	------------	-----

※ワーキングのみ記載

【振り返り・評価内容を受けて、来年度改善を行うこと】

※来年度継続の場合

会議内容や方法に取り入れることなど、具体的に記載する。

- ・ワーキングのゴールをきちんと決めて取り組む。
- ・参加者に負担をかけない日程でおこなう。

【来年度の方向性・具体的取り組み内容や引継ぎ事項等】

※来年度継続の場合

・部会でおこなった成年後見制度に関するアンケートに協力いただいた機関を中心に、「アンケート結果の報告」「支援者が求めている役割を、成年後見人ができるかどうかを知ってもらう」「具体的な手続き方法」を内容に取り入れた研修会をおこなう。基幹センターとタイアップできるとよい。
※「成年後見人と今後利用したい人の情報交換会」「支援者と成年後見人の親睦会」などもやってみたい!!との声も聞かれた。